

7/20 感染予防に役立てて

阿蘇市ゲートボール協会がマスクを寄贈



マスクを手渡す村上会長（右）

阿蘇市ゲートボール協会（村上政次会長）が市役所を訪れ、マスク545枚を阿南教育長に手渡しました。

同協会は阿蘇市内のゲートボール愛好家による団体で、ゲートボールに限らずさまざまな活動を行っています。今回は、新型コロナウイルス感染症の感染予防に役立ててもらおうと小学校にマスクを寄贈することになりました。村上会長は「県内では小学生的感染者も多く出ていると聞いた。マスクが少しでも感染予防に役に立てばいい」と話しました。

7/18 阿蘇市の魅力を発信

宮沢さんとプリンちゃんが観光大使に就任



宮沢厚園長とプリンちゃん

阿蘇カントリー・ドミニオンの宮沢厚園長とチンパンジーのプリンちゃんが阿蘇市初の観光大使に就任し、佐藤市長から任命状が手渡されました。

宮沢厚さんは、テレビ番組「天才志村どうぶつ園」などに出演し、チンパンジーパン君のトレーナーとして一躍有名になりました。プリンちゃんは、父親パン君の才能を受け継ぎ、お茶の間の人気者として活躍しています。

観光大使となった2名には、令和4年3月の任期満了まで阿蘇市の魅力を発信していただきます。

7/28 熊本産マスク阿蘇市へ

買い取った手作りマスクを寄贈



市長にマスクを手渡す熊本キワニスクラブの皆さん

熊本キワニスクラブが市役所を訪れ、「副業で皆がつながる熊本産プロジェクト」で買い上げた2千枚のマスクを市長に手渡しました。

同プロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で減収した県民への支援として、手作り布マスクを1枚500円で買い取り、事業者等へ配布しています。県内の金融機関や経済団体による「くまもと地域金融・経済懇話会」が主催し、同クラブが事務局として検品等を行っています。茶寿苑にも同プロジェクトのマスクが寄贈されました。

7/21 実物さながらの迫力

阿蘇神社楼門復旧工事現場の素屋根に写真



素屋根には実物大の写真が貼られた

熊本地震で被災した阿蘇神社の楼門復旧工事現場に楼門の写真が貼られた素屋根が完成しました。

素屋根は高さ24メートル、幅28メートル、奥行き24・5メートル。楼門の写真は工事を請け負う清水建設株式会社九州支店により貼られました。ほぼ実物大で高さは19メートル。被災前の姿が忠実に再現されています。

同社の担当者は「楼門は2023年に完成予定。完成までの残り数年間、写真で被災前の姿を見て、楽しみに待っていただきたい」と話しました。



8/5

花で地域を明るく

第一生命阿蘇営業オフィスが美化活動



美化活動を行うスタッフ

第一生命保険株式会社阿蘇営業オフィスが市道白粧原竹の内線沿いの美化活動を行いました。美化活動は地域貢献活動の一環として行われました。当日は気温30℃を超える暑さ。帽子やこまめな水分補給などの熱中症対策を行いながら草を刈り、花・芝生を植え込んでいきました。

松下ゆかりオフィスマンは「最近では新型コロナウイルス感染症など暗いニュースが多い。国道57号を通る観光客や地域の人が少しでも明るい気持ちになればうれしい。今後も継続していきたい」と話しました。

8/5

周囲の支えに感謝

阿蘇中学校生徒会が感謝状を贈呈



市長に感謝状を手渡した阿蘇中学校生徒会

阿蘇中学校の生徒会が市役所を訪れ、市長に感謝状を手渡しました。

感謝状は、新型コロナウイルス感染症の影響が広がる中でも学校に行けることに対する喜びや感謝を伝えるものです。市役所のほか市内の医療機関や小売店、小学校など計9カ所に贈られました。生徒会長の森愛華さんは「休校が続く中で地域の人々に支えられていることに気づいた。自分たちにも何かできないかと思った。感染が拡大しないよう今後もできることをしたい」と話しました。

8/7

フリース先生をしのんで

コート駐日豪大使が石碑を訪問



石碑を訪れたコート駐日豪大使

リチャード・コート駐日オーストラリア大使が、一の宮町宮地のメイ・フリースさんの功績が記された石碑を訪れました。

フリースさんは宣教師として戦前に阿蘇地域で活動し、教会や保育園を設立するなど福祉事業に献身しました。コート大使は、フリースさんがなくなつたオーストラリア・パースがある西豪州出身ということなどもあり、今回の訪問となりました。この日、福岡から駆け付けたフリースさんの教え子の長女、田中好子さんは「オーストラリアとのつながりにとっても感動した」と喜びました。

8/6

ようこそーの宮へ

阿蘇一の宮ライオンズクラブが宮地駅に看板



宮地駅に設置されたウエルカムボード

阿蘇一の宮ライオンズクラブ（井上幹康会長）が、豊肥本線の復旧工事が完了したことを祝い、宮地駅にウエルカムボードを設置しました。

これは当クラブの設立30周年記念事業として行われたもので、ボードには阿蘇神社や御田祭、阿蘇五岳のイラストが描かれています。改札口の正面に設置され、同駅の降車客を迎えます。

井上会長は「豊肥本線で阿蘇に来られる観光客をお出迎えてあげたい。少しでも多くの人が阿蘇に来てくれればうれしい」と話しました。